

- 巻頭言
- 世界の教科書展
- 「教科書を通して見る
アメリカの社会と教育」
- 海外の教科書所蔵一覧
- 桶川市〈世界の教科書
巡回展〉のお知らせ
- 2021年度「定例研究会」
「文教大学の授業」

ロイロノートを活用する小学校の授業

文教大学教育研究所 研修部主任 小幡 肇

昨年度7月から本年度に向け、コロナによる休校から再開した山形県・埼玉県・千葉県・大阪府・奈良県・鹿児島県（複式学級）の小学校の授業を参観することができた。各小学校にタブレットが配布されたこともあり、児童がロイロノートを活用していた。



児童は、付箋紙状のカードに記入し、画面上で位置を変えたり結び付けたりしながら整理・思考する。そして、新聞形式にまとめる作業を行う。



また、互いの画面を共有しながらグループで相談をする。そして、児童は、それぞれの考えを無線で教師に提出する。すると、教師が、提出されたものを電子黒板上に映し出し、全員で共有を図る。さらに、グループで作成した作品に音声を入力し、発表物としていく。

このように、今日の小学校では、多くの教師と児童が、タブレットを活用した授業に積極的に取り組んでいる。

そこで、本学学生にも、タブレットを活用した授業の様子に触れる機会を設けたり、タブレットを活用した授業づくりを考えたりする経験を積むことが急務であるとする。

2021 年度「第 27 回世界の教科書展」(オンライン特別編)
特集 教科書を通して見るアメリカの社会と教育

2021 年 10 月 29 日(金曜日) から 3 日(日曜日)
最新情報は教育研究所 HP で

1994 年度から開催されている「世界の教科書展」は教育研究所の特色ある取り組みのひとつである。越谷キャンパスの学園祭で開催されてきた。教科書展では、ある地域の教科書だけでなく、その地域の概要や教育制度も紹介している。学外の来場者も多く、多くの人々と教育について語る場として教科書展は発展してきた。

コロナ禍により 2020 年度の教科書展(「特集:アメリカの教科書」)は 1 年延期された。この原稿を書いている 2021 年現在もコロナの感染拡大は深刻化し、従来通りの対面での教科書展の開催は断念することとした。その代わりに学園祭開催の時期に、独立してオンラインで開催することとした。教育研究所では、これを前向きに受けとめ、「ウィズ・コロナ」でのオンライン開催に新しい可能性を見出し、コロナの心配がなくなった後にも活用できる持続可能な取り組みにつなげる考えである。

オンライン化となることで、教科書を手取る、インタビュー動画入りの iPad を操作する、来場者と意見交換をするという、これまで重視してきた点を、どう補っていくかが今後の課題となった。長いスパンで試行錯誤し、一つひとつ可能性を追究していきたい。

教科書は次世代を担う子どもの教育を映し出すものである。「世界の教科書展」は各地の教育の現状を比較検討した成果発表とも言える。コロナ禍をのりこえた先にある「新しい様式」での教科書展を今後も維持し発展させたいと考えている。

(研究部主任 山川 智子)

～ 今までに開催した教科書展ポスター ～



世界の教科書に興味がある方は、ぜひ足をはこんでみてください。
【教育研究所】
10号館2階
平日9時～14時

教育研究所所蔵の 海外の教科書

教育研究所では 1991 年の創設時より海外の小学校・中学校教科書を収集している。これまでに収集した小学校教科書の内訳は下表のとおりである。また、2017 年度には公益財団法人モロロジー研究所から海外 18 か国 7249 冊の教科書を受贈し、教育研究所が所蔵している世界の教科書コレクションは 33 か国 9960 冊となった。

研究部ではこれらの教科書をもとに各国の教育制度や教育事情を研究し、その成果を「世界の教科書展」において毎年発表している。昨年はコ

ロナ禍により「世界の教科書展」が開催出来なかったが、今年度は、初のオンラインでの開催を決めた。

海外の教科書を収集・保管する学術機関は少なく、またそれらの購入も容易ではないため、ここ数年ではマスコミをはじめとする各方面からの問い合わせや取材申し込みが増えており、貴重な資料として注目されている。海外の教科書については、貸し出しはおこなっていないが、研究所での閲覧は自由であるため、ご覧になりたい方は教育研究所（10 号館 2 階）までご連絡のうえ、お気軽にお越し頂きたい。（山上 真理）

諸外国の教科書所蔵数一覧
(教師用指導書、ワークブック含む)

2021/11/12
文教大学教育研究所

小学校 (2021/9/22現在)	国語	社会	算数	理科	生活科	総合科	音楽	美術	体育・健康	実科	英語	日本語	宗 道 教 徳	情 報	国 際 理 解	そ の 他	計
アメリカ	42	17	46	8		5										3	121
イギリス	20	12	8	12										10			62
インド	141		5			10			7				9	15			187
インドネシア	6	12	6	6				6	2		6		6			6	56
オーストラリア	60	7	23	18				6	10	6		3	3		1	7	144
オランダ	2	3	6	6							1					2	20
韓国	26	14	23	16	10		4	4	8	2	6		10			8	131
ケニア				3													3
シンガポール			23	13					6		5						47
スイス	2		1														3
スペイン	6	4	6	6		4					6		7	2		1	42
スリランカ	7		5								6		6				24
タイ	12	6	7	6	1	1		2	6	6	6					6	59
台湾	18	12	21	12	6	18		12	18		20						137
中国	10	11	16	15			6	5			44		6			1	114
ドイツ	8		11		20	4	2	3			17		3				68
トルコ ※2	22	19	18	16							18		19			22	134
バングラディッシュ	5		3								1					3	12
フィンランド	28	7	26	18							13						92
ブラジル	10	9	9	9				5			5		11			6	64
フランス		10	7								20						37
ポーランド	1		1	1													3
マレーシア	36	6	33	22	7		3	5	15	3	33		24	3		15	205
ラオス	10		10		10			5	5		6					5	51
ロシア	51	1	27	3	26	0	4	9	4	11	36	0	0	7		3	182
計	523	150	341	190	80	42	19	62	81	28	249	3	104	37	1	88	1998

※1 内訳にはワークブック、教師用指導書を含む。他に中学校 616 冊（15 力国）、高校 97 冊（5 力国）を所蔵。

※2 トルコの教科書については、教育制度の理由から、小中学校で使用されている教科書の数値とした。

桶川における
「<世界の教科書>巡回展」

2021 年 12 月 1 日 (水) ~7 日 (火)
「OKEGAWA hon+」
(桶川駅西口駅前桶川マイン3階)

教育研究所は「教育に関わる幅広い研究の推進とそれに基づく社会的貢献」を理念に掲げ、学内外で連携をとりつつ、様々な研究活動を行っている。中でも学園祭（藍蔘祭）で開催される「世界の教科書展」は多くの関心を集めてきた。2016 年度から地域貢献の一環として、学外でも教科書展を開催している。

コロナ禍に見舞われた 2020 年度は、学内・学外ともに教科書展の開催を見合わせた。2021 年現在も感染状況は深刻化している。「ウィズ・コロナ」での教科書展のあり方を模索する一環で、今回はパネルのみの展示で開催する予定である。感染防止のため、教科書を「手に取る」という教科書展の特色を出すことができないが、テーマとなる地域の教育事情を詳しく紹介する予定である。

昨年度の中断をはさみ今年で5回目となる巡回展は、「OKEGAWA hon+」（桶川駅西口・桶川マイン3階）にて、12月1日（水）～7日（火）に開催予定である。テーマはアメリカの教科書である。コーディネーターの福田スティーブ利久先生（教育学部）には、アメリカの教育制度、教育政策の重要な項目をご説明いただいている。

開催中（12/4～12/5 限定）、モニターを設置し、オンデマンド配信によるレクチャーも公開する。アメリカの現状や教育について、地域の方たちと情報共有していきたい。

大学と地域との連携で教育を考えていくにあたり、国際比較も重要である。その一環として、地域の方たちに教育研究所の活動を紹介する機会となればと願っている。

(研究部主任 山川 智子)

「定例研究会」発表一覧

第 99 回 11 月 6 日 (土)

- ビブリオバトルの多様な実践の在り方について
綾 牧子
- 家庭科消費分野における意思決定の変化に関する研究
— 「エシカル消費」をテーマとした授業実践を通して—
木場 雪香
- 生涯学習社会の学習に関する研究
— 大人の学びに注目して—
阪本 陽子
- 豊かなかかわりあいの中で、今と未来に生きる
— 児童の自尊感情を育む学級経営のあり方を探る—
清水 香保里
- 日本とインドネシアの若者による国際協働プログラム実践報告
— 小学校での国際理解教育実践をリモートでサポート—
中川 真規子
- 基礎教育の保障
— 遠隔授業と夜間中学の在り方について—
矢作 由美子

2021 年度
『文教大学の授業』執筆紹介

- 第76号 教育学部 福田スティーブ 利久 先生 (既刊)
- 第77号 国際学部 孫 美幸 先生 (既刊)
- 第78号 教育学部 小幡 肇 先生 (既刊)
- 第79号 文学部 荒井 智子 先生

2021年度 教育研究所スタッフ

所 長	手嶋 将博	研究部主任	山川 智子	研修部主任	小幡 肇
事 務	山上 真理			河川 恭子	